

市長の ふれあい訪問

●今回の訪問先●

川口市老人クラブ連合会 「女性部会」

おおむね60歳以上の会員で構成され、高齢者福祉の向上や健康増進を目的に昭和45年、川口市老人クラブ連合会が発足。その後、女性リーダーの育成や地域高齢者宅への訪問活動の推進を目的に結成された女性部会のみなさんを岡村市長が訪問。活動内容などについて聞きました。



市長 みなさんこんにちは。平成22年も早いもので1カ月が過ぎました。今月の市長のふれあい訪問は、川口市老人クラブ連合会女性部会のみなさんです。どうぞよろしくお願いいたします。はじめに部会長の駒場さんにお聞きしますが、川口市老人クラブ連合会（市老連）は、女性部会のほかには、どのような部会があるのですか。

駒場 総務、研修、奉仕など8つの部会で構成されています。

市長 市老連は昭和45年に発足したと聞いていますが、女性部会はいつごろ発足したのですか。

室園 平成14年に正式な部会として発足し、各地区から推薦された20人で構成されています。

市長 みなさんは、部会でどのような活動や担当をされているのですか。

高野 広報を担当しています。1年に1回ですが、会報「女性部だより」を発行しています。8号まで発行しましたが、毎回、会員の方が活動している写真な



どを取り入れるように心がけています。

室園 パッククッキングを担当しています。一人暮らしの方に便利な真空調理法で、ポリ袋に食材を入れて空気を抜き、炊飯器や電気ポットを利用して調理をします。調理方法などの講習会も開催しています。

駒場 社交ダンスパーティーも毎年開催しています。昨年は340人の参加があり、年々参加者も増えています。

島田 神根運動場で開催されるグラウンド・ゴルフ大会に模擬店を出店しています。五目ごはんやおでんを販売しますが、食材の購入、仕込みなどで3日はかかるんですよ。

山田 生きがい活動講演会を開催しています。昨年は振り込め詐欺・悪徳商法の被害に遭わないように、警察の方をお呼びし

て講演会を開催しました。講演会のあとで、ビーチボールのような軽量ボールを使用して、高齢者の方でも簡単にできる「手のひらバレー」を行いました。これからも広めていきたいと思っています。

武田 友愛訪問活動をしています。全老連でも友愛訪問活動は、重要な活動項目として位置付けられています。女性部会でも、閉じこもりがちな高齢者宅を定期的に訪問しています。訪問活動のほかに、お茶を飲みながら楽しくおしゃべりをするサロン活動も行っています。活動を継続的に行うには、肩肘を張らず、頑張らないで続けることを目標にしています。

市長 できる範囲で続けることが重要なですね。また、訪問される高齢者も同年代の方が訪問してくれたほうが、気楽に話せるのでいいのかもしれませんね。

みなさんの話をお聞きしていますと、生きがいを持って楽しく過ごすことが大切だと痛感しました。高齢者といわれる、その年代のさなかにいるみなさんが、元気に活動されていることに改めて敬意を表したいと思います。最後に、今後の抱負や目標などがありましたらお聞かせください。



駒場 これから、もっともっと高齢社会になっていくと思いますが、医療費を使わない元気な老人社会づくりをめざし活動していきたいと思います。また、女性パワーを発揮してこれからも頑張りたいと思っています。

市長 あえて、みなさんの年齢はお聞きしませんが、みなさんとても若々しく見えます。元気が一番ですので、これからも頑張ってください。今日はありがとうございました。